様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 690142	給食協会運営補助事業	主管課名	学校教育課
この事務事業の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成		
	施策	豊かな心と個性が輝くまち	課長名	久野　俊人
	基本事業	教育内容・活動の充実		

(1)事業の概要

みよし市給食協会の事業運営に要する費用を補助する。

○補助の対象とする事業内容
事務職員、技師、調理員の雇用
給食の調理に関する事業。
その他協会の目的を達成するために必要な事業。

○補助率
運営に要する経費の全額（給食協会の基金運用利息を除く）

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)　･･･数値は(9)

	名　　称	単位
①	補助金交付団体の数	団体
②		
③		

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	補助金の交付
26年度計画	■前年と同様 □変更あり → 変更内容

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

①給食協会職員

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)　･･･数値は(9)

その指標

	名　　称	単位
①	職員数	人
②		
③		

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

①協会の体制充実
②職員の確保
③小学校及び保育園の1日当たりの食数

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標)　･･･数値は(9)

その指標

	名　　称	単位
①	事務系職員数	人
②	調理員数	人
③	小中学校及び保育園の食数	

(4)結果(上位基本事業の意図)

①安心して生活でき、進んで学習できる環境をつくるとともに、規則正しく生活する健康な体力づくりを行う態度を育てる。

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)　･･･数値は(9)

その指標

	名　　称	単位
①	教育基本計画における重点施策の達成率	%
②	体力テストの県平均を上回った種目の割合	%
③	身体測定の全国平均を上回った項目の割合	%

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標＼年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	団体	1	1	1	1	1	1
	②							
	③							
(6)の対象指標	①	人	54	54	51	55	55	55
	②							
	③							
(7)の成果指標	①	人	5	5	6	6	6	6
	②	人	49	49	45	49	49	49
	③		8,323	8,228	8,038	8,200	8,200	8,100
(8)の結果の成果指標	①	%	96.2	98.1	100	100	100	100
	②	%	55.8	55	60	60	60	60
	③	%	30	30	30	30	30	30

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	10	項	07	目	01

(11)コスト

		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	171,355	185,880	194,104	203,611	208,425	216,923
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	171,355	185,880	194,104	203,611	208,425	216,923
人件費B		千円	1,526	1,446	1,446	1,446	1,446	1,446
	正職員従事時間×人数	時間×人	135 × 3	130 × 3	130 × 3	130 × 3	130 × 3	130 × 3
	正職員以外の人件費	千円	0	0	0			
その他費用C		千円	47	9				
トータルコストA+B+C		千円	172,928	187,335	195,550	205,057	209,871	218,369
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/　人	3,202	3,469	3,834	3,728	3,816	3,970
	②	千円/						
	③	千円/						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	690142	給食協会運営補助事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
昭和53年4月 から	給食を安定的に供給するため、協会職員の確保や必要な職員数の管理が課題。
(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 人件費を節約し、真に給食調理にむけた勤務体制を作る。	
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ □変化していない ■変化している → 変化した内容：調理作業が重労働であり、人員確保が困難	

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	みよし市給食協会補助金交付要綱	
			この事務を行う根拠又は理由	みよし市給食協会の運営事業を補助するため	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	□できる ■できない	理由又は内容	現状で成果があるため	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名		
			類似事業との再編の可能性	□ある □ない → 内容	
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ある / □ない → □現状で適正 / □検討が必要 ■受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	→ 維持	成果の方向性	→ 維持
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど	今後もみよし市内の小中学校、保育園の給食を安定的に提供するため補助金を交付する。					